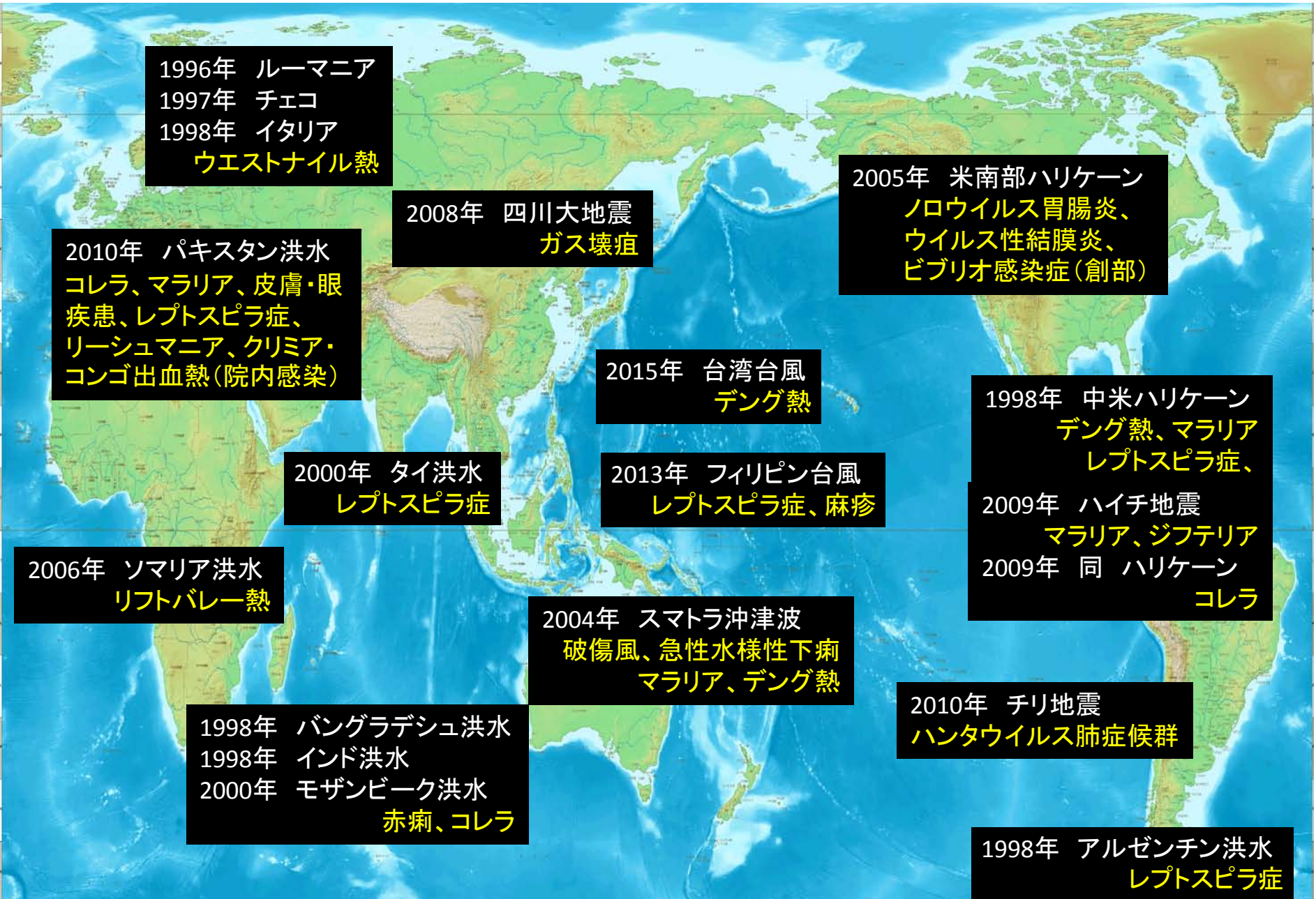


# 図1 過去20年に大規模災害を契機に問題となった感染症



# 表1 災害後の感染症のリスクを左右する因子

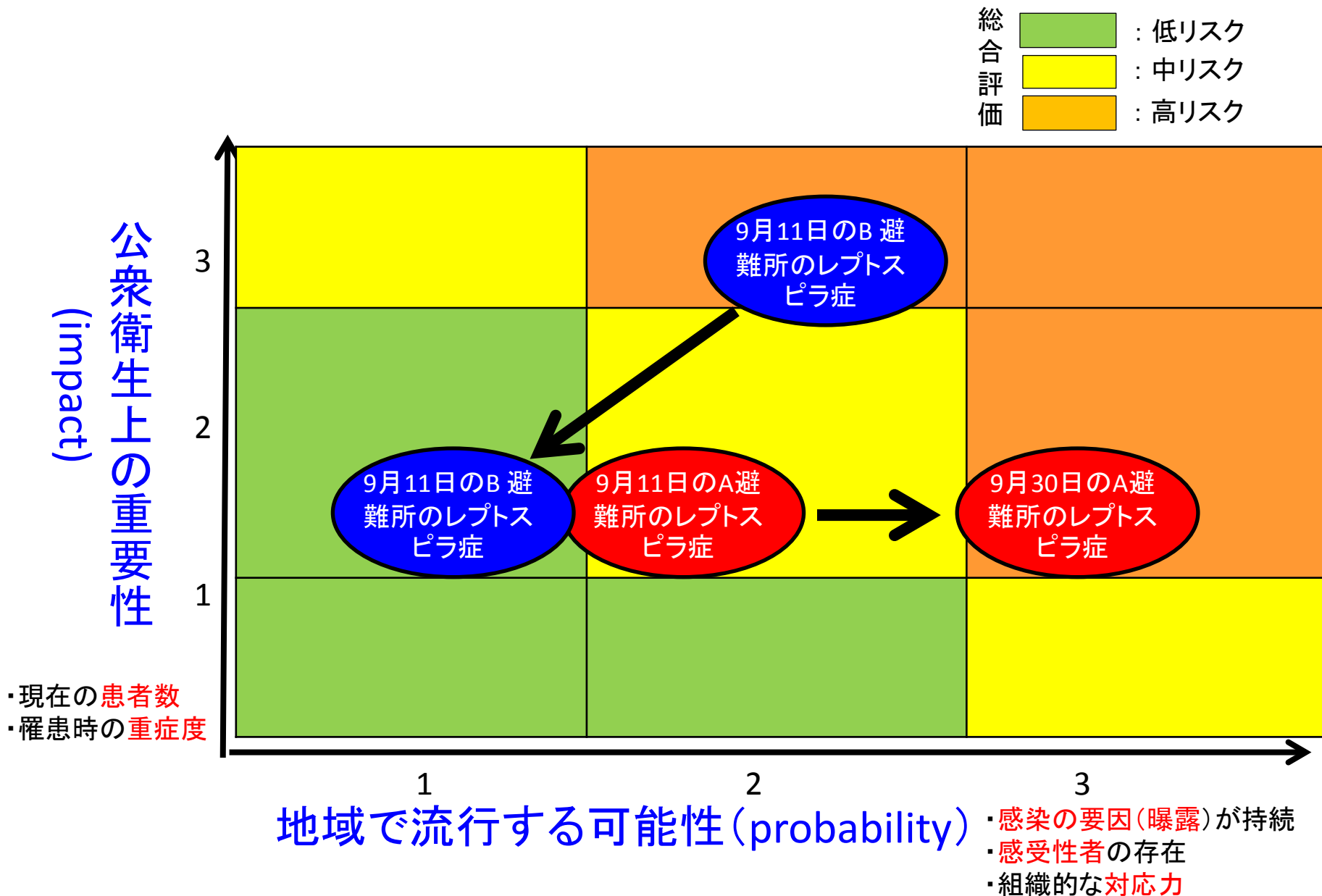
## 発災以前の状況

- 公衆衛生基盤の整備状況
  - － 上水道、下水道
  - － 電気・ガス
  - － 家屋
- 地域特異的感染症の状況
  - － マラリア、デング熱、レプトスピラ症などの風土病
- 季節特異的感染症の状況
  - － インフルエンザ、ノロウイルス胃腸炎などの流行性疾患
- 予防接種率
  - － 小児ワクチン

## 発災直後および以降の状況

- 災害の種類と被害の程度
  - － 地震、津波、洪水、噴火、森林火災
  - － 二次災害／複合災害発生の有無
- 発災の時期
  - － 雨季、乾季
  - － 被災者の様相
  - － インフラ(安全な水、食料)の有無
  - － 避難者数、災害弱者の割合
  - － 避難所の設置と被災者支援の有無
  - － 医療サービスの可用性
- 媒介動物などの管理
  - － 蚊、ダニ、ハエなどの節足動物
  - － 野生動物

# 図2 リスク・マトリックスを用いた感染症リスクアセスメント



# 図3 熊本地震における感染症リスクアセスメント

